

第2次橋本市生涯学習推進計画策定に係る

ワークショップ実施概要（案）

1. 概要説明

○目的：生涯学習等の推進は行政だけではなく、住民や関係団体等との相互理解・合意形成に基づく協働による取組が不可欠です。橋本市が持続可能なまちであり続けられるよう、生涯学習やスポーツの推進を通して、人々がつながるよう、様々な立場から意見やアイデアを検討する機会とします。

○実施テーマ：「人が育ちあう共育のまちづくり」をめざして

○ワークショップで抽出する内容

※生涯学習計画「生涯学習分野の施策展開」「スポーツ分野の施策展開」の目標からそれぞれ1つづつを組み合わせ実施する。抽出した意見は生涯学習計画の施策内容に活用する。

1. 「学びの推進と学びの中での人づくり」「生涯にわたるスポーツ活動の推進」
2. 「人がつながる地域の”わ”づくり」「スポーツに取り組む環境の充実・整備」
3. 「市民が期待する生涯学習の環境づくり」「スポーツによるちいきづくり」
4. 「共通項目」

※個別テーマの決定方法はワークショップの説明の中で、第1希望、第2希望をおうかがいし、ある程度均一になるようファシリテーションを行う。

○参加者：市民及び団体等（公民館でサークル活動をしている人）

○実施手法：「ワールド・カフェ」による語り合いによるワークショップ

○時間：概ね 90 分

2. タイムスケジュール

項目	実施項目
【開会あいさつ】（約 1 分）	○開会のあいさつ（事務局）
【ワークショップの概要説明】（約 18 分）	○ワークショップの進め方について（ジャパン総研） ○希望テーマの確認 ※各施策の目標から1つ又は2つをテーマに設定し、検討したいテーブルに着いて検討していただきます ※下記「ワークショップ」にあるよう、Round2では関係する内容のテーブルに移動して検討していただきます ※下記「ワークショップ」にあるよう、Round3では元のテーブルに移動してまとめをしていただきます
【ワークショップ】（約 65 分）	○【Round1:20 分】 ・グループごとにテーマに基づき語り合い ○【Round2:20 分】 ・グループを入れ替えて再び語り合い ○【Round3:25 分】 ・元の席に戻り意見を共有しながらまとめ
【ギャラリーウォーク】（約 5 分）	○【ギャラリーウォーク】 ・自由に歩き回りながら今日のワークを共有
【閉会あいさつ】（約 1 分）	○事務局から閉会のあいさつ

3. 「ワールド・カフェ」によるワークショップの流れ

■ワークショップとは

ワークショップとは、講師や先生から一方的に話を聞くのではなく、参加者が主体的に論議に参加したり、言葉だけでなくからだや場所を使って体験したり、相互に刺激し合い学び合う、グループによる学びと創造の方法です。今回は「ワールド・カフェ方式」という手法で実施します。

■「ワールド・カフェ」とは

「知識や知恵は、管理されがちな会議室で生まれるのではなく人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる“カフェのような空間”でこそ創発される」という考え方に基づいた、話し合いの方法の一種です。

<特徴>

- ・アイデア出しをする際に効果的な手法です。
- ・年齢にとらわれない参加者同士の自由な対話を行えます。
- ・本物のカフェのようにリラックスした雰囲気の中で、テーマに集中した対話が可能です。
- ・自分の意見を否定されず、尊重されるという安全な場で、相手の意見を聞き、つながりを意識しながら自分の意見を伝えることにより生まれる「場の一体感」を味わえます。

